

# CSR ANTENNA



## 我公司捐助青海慈行喜愿孤儿院

在春节来临之际，我公司和工会向青海慈行喜愿孤儿院捐助15000元，帮助54名孤儿购买新学习用具。

慈行喜愿孤儿院于2006年成立，我公司自2009年开始了对口支援活动，每年为孤儿院捐款捐物。孤儿院新建成的四层宿舍在青海大地震（2010. 4. 14）中坍塌，之后在当地政府机构的协助下，孤儿院的孩子们转移到黄南州儿童福利院。地震2年多过去了，孤儿院院长更确木兰再一次将孩子们接回自己身边，并从更长远的角度为孩子们的成长而思考践行着。2013年1月14日，木兰来到上海拜访了我公司，向我公司一直对孤儿院给与的关注和支援表示了感谢，介绍了孤儿院的近况并阐述了他今后的想法。

“孩子们已经渐渐长大，为了今后能立足社会必须培养他们有一技之长”木兰这样想。身为藏医的木兰想将自己的藏医知识传授给大家。已经开展了几期短期藏医培训项目和乡村医生培训项目，并制作了《藏文文法》《藏医学》等DVD的木兰，想结合这些经验和身边的资源，成立一个公益性质的技术学校，通过正规的学校教育培养孤儿和当地同龄孩子们的一技之长，同时还可兼顾藏文化保护，使传统文化得以传承。在木兰的构想中，准备在技校中设立藏医药专业和社会实用技能课程（包括唐卡绘画、藏香制作、汽车修理、厨师、服装裁剪），建成后可容纳200名学生寄宿学习。

现在，该项目已经获得了当地教育局的批复，迈出了重要的一步。希望技校早日建成，顺利开课，完成木兰的心愿并实现孩子们的梦想，我公司将继续给与关注。



藏医培训班合影



教育局批复



技校规划图

# CSR ANTENNA



## 当現法が青海慈行喜願孤児院に援助

春節の前、当社と組合が青海慈行喜願孤児院に15,000元を寄贈し、54人の孤児達に文房具をプレゼントしました。

当社が慈行喜願孤児院と縁を結んだのは2009年でした。その後、毎年孤児院に援助しています。孤児院の四階建の宿舎は青海大地震(2010.4.14)で倒れてしまい、住まいを失った孤児達は当地政府の協力で、全員が黄南州児童副利院に移転しました。地震後2年余り経った現在、孤児院院長の木蘭さんが再度子供達を再建された孤児院に迎え入れ、そして、長い目で、子供達の将来を考えて行動しています。2013年1月14日、木蘭さんは表敬挨拶のため来社され、当社の長年の援助と関心に感謝の言葉を述べ、孤児院の現状とこれからの夢について語ってくれました。

「子供がだんだん大きくなって、技能を身に付けないと社会に出て生きてはいけない」と木蘭さんは考えています。チベット医者の木蘭さんはチベット医学を広めようと、既に短期間のチベット医学の研修や郷村医者研修を数回主催し、「チベット語文法」「チベット医学」のDVDも制作しました。このような経験とノウハウを活かし、公益の専門学校を立ち上げ、学校教育を通じて、孤児院および現地の子供達をチベット医師として育成しようとしています。同時に、チベット族文化保護にもなり、伝統文化の継承もできます。専門学校はチベット医学以外に実用コース(宗教画、線香制作、自動車修理、料理、服装制作)を開設します。最終的には200人の寄宿生の受入ができるかと計画しています。

現在、教育局の許可を入手し、重要な一步を踏み出しました。校舎の完成と授業のスタートが順調に進むことを期待し、木蘭さんと子供達の夢が実現するように当社はこれからも見守っていきたいと思います。



チベット医学研修者の団体写真



教育局許可



専門学校の予想図